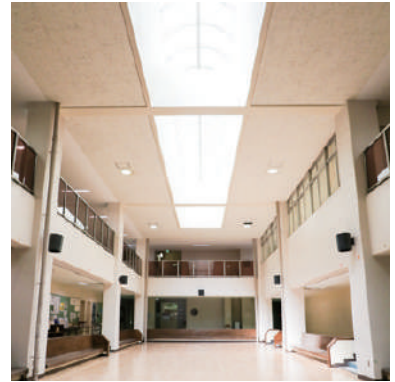


進学指導特別推進校

英語教育研究推進校



KOYAMADAI HIGH SCHOOL
東京都立小山台高等学校



学校案内

2024(令和6年)

令和7年度入学者用

小山台 Style

「夢をあきらめない」

東京都立小山台高等学校
校長 井上 隆

小山台高校は「敬愛・自主・力行」を校訓に創立 101 年目の新しいステージを迎えました。進学指導特別推進校の指定を受け、国公立大学への進学希望者が年々増加しています。

小山台では部活動のことを班活動と言いますが、運動班・文化班を問わず全ての班が活発に活動し、生徒の入班率は 100% を超えています。また、合唱コンクールや寒菊祭（運動会・文化祭）などの学校行事では、生徒たちが気力・体力を尽くして、自主的に感動ある行事を創りあげています。このように、小山台生の高校生活は学業・班活・行事に忙しい毎日ですが、充実した日々を過ごしています。

「夢をあきらめない」を合言葉に、その実現に向けて切磋琢磨している先輩たちに続いてみませんか。



「小山台 100 周年、
飛び出せ未来へ」

沿革

伝統ある小山台

- 1923 (大正12)年 3月 東京府立第八中学校として創立
- 1943 (昭和18)年 7月 東京都立第八中学校と改称
- 1948 (昭和23)年 4月 東京都立第八新制高等学校と改称
- 1950 (昭和25)年 1月 東京都立小山台高等学校と改称
- 1985 (昭和60)年 4月 校舎・校庭改築工事完了(現校舎建築)
- 1992 (平成 4)年 5月 体育館建築工事完了(現体育館建築)
- 2003 (平成15)年 11月 創立80周年記念式典を挙行
- 2004 (平成16)年 3月 グラウンド改修工事完了
- 2007 (平成19)年 6月 進学指導特別推進校に指定
- 2008 (平成20)年 3月 普通教室冷暖房設備工事完了
- 2011 (平成23)年 3月 班室棟改築工事完了
- 2013 (平成25)年 9月 創立90周年記念式典を挙行
- 2022 (令和 4)年 3月 グラウンド人工芝化完了
- 2023 (令和 5)年 1月 テニスコート改修
- 2023 (令和 5)年 9月 創立100周年記念式典を挙行

小山台高校同窓会 菊桜会

本校の強力なサポーター

「菊桜会」は会員 3 万人を越す同窓会組織です。「夢の応援基金プロジェクト」、卒業記念品の寄贈等の物的支援のみならず、経済、政治、芸術、学問、法曹界等々幅広い方面で活躍している卒業生が様々な場面で同窓生をバックアップしています。日本を代表する大企業のトップが皆さんと同じ学び舎で青春時代を過ごし、今でも、運動会、班活、勉学の話題で盛り上がり、校歌を高らかに歌い上げる、そんな場面にあなたも遭遇することでしょう。会員相互では、ハイキング、ゴルフ、囲碁、絵画、校歌を二部で歌う会、等のサークル活動で会員相互の親睦を図り、また外部に対しては、各方面で活躍している卒業生を派遣する講師派遣センターの運営により、有為な人材育成に努めています。これからも世界中で活躍している卒業生が今自分がいる場所で小山台に思いを寄せ、小山台生の夢を叶える支援を続けていきます。



初代 八角塔



完成直後の現 八角塔

八角塔は、旧制八中の「八」の字にちなんで建設され、現在に至るまで本校のシンボルとして親しまれています。

小山台高校の魅力

なぜ本校を志願しましたか？		(複数回答可)
1	受験指導・進学実績	169人
2	班活動(部活動)	132人
3	生徒の雰囲気	123人
4	運動会	81人
	通学のしやすさ	81人

令和6年度 1 年生 (320名)



八弁の寒菊の校章は

団結を表し、寒さに負けない香り高さ気品を持って学問の理想と自立の精神を結晶させるという意味を示しています。そして、これが小山台精神です。





社会で活躍する“ひと”づくり



[注]力行「りっこう」と読みます。その意味は、目標に向かって努力することです。

引き継がれる小山台精神
 小山台には、とてもまじめで落ち着いた生徒がたくさんいます。そんな生徒たちが、「力行(りっこう)」の伝統を支えています。

小山台高校の教育

小山台を支える「4本の柱」

学力の裾野を広げるカリキュラム
 充実した教科指導で進路実現へ

小山台を支える「4本の柱」 ①

4 ページ

国際交流の推進
 幅広い視野や意欲の育成

小山台を支える「4本の柱」 ②

5 ページ

未来設計力を育成する進路指導
 主体的な進路選択能力と高度な学力の育成

小山台を支える「4本の柱」 ③

6 ページ - 7 ページ

多彩な行事、活発な班活動!
 気力・体力と自主性・社会性などの育成/文武両道の大きな要

小山台を支える「4本の柱」 ④

8 ページ - 11 ページ



進路実現に向けたカリキュラムと授業

本校は、東京都より「進学指導特別推進校」及び「英語教育研究推進校」に指定されています。カリキュラムは、基礎の充実と幅広い教養を身に付けることを目指し、2年生までは共通履修(芸術を除く)とし、国公立大学の入試や大学入学共通テストに対応しています。

また、土曜授業を年間20回実施することで授業時間数を確保し、さらに、きめ細かな指導のために、2年生以上では数学と英語で習熟度別授業を実施しています。3年生では、受験用の多様な演習講座を用意し、国公立大学や難関私立大学の入試に必要な学力を培います。



■ 時程表【平常授業の時】

時程	時間帯	授業時間
SHR	8:20 ~ 8:30	
1	8:30 ~ 9:20	50分
2	9:30 ~ 10:20	50分
3	10:30 ~ 11:20	50分
4	11:30 ~ 12:20	50分
昼休み		
5	13:05 ~ 13:55	50分
6	14:05 ~ 14:55	50分
SHR	14:55 ~ 15:05	

※50分6時間授業を基本としますが、時期により45分7時間授業となります。

■ 令和7年度入学生 カリキュラム(予定)

カリキュラムの1単位は週に1時間

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34		
1年生 単位数計34	現代の国語 2	言語文化 3	地理総合 2	歴史総合 3							数学Ⅰ(3) 数学Ⅱ(1) 4	数学A 2	生物基礎 3	体育 2	保健 1	芸術Ⅰ(※) 2	英語コミュニケーションⅠ 4	論理・表現Ⅰ 2	情報Ⅰ 2	人間と社会Ⅰ 1	HR 1															
2年生 単位数計34	文学国語 2	古典探究 3	日本史探究 3	公共 2						数学Ⅱ 3	数学B(2) 数学C(1) 3	物理基礎 3	化学基礎 3	体育 2	保健 1	英語コミュニケーションⅡ 3	論理・表現Ⅱ 2	家庭基礎 2	探究的時間Ⅰ 1	総合的な探究の時間Ⅰ 1	HR 1															
3年生 単位数計28 34	論理国語 2	体育 3	英語コミュニケーションⅢ 4	論理・表現Ⅲ 2	探究的時間Ⅱ 1	総合的な探究の時間Ⅱ 1	HR 1										文系選択科目群 ※多様な選択科目の中から、15単位以上を自由に選択 15~21																			

芸術Ⅰ(※):音楽、美術、書道の中から一つを選択。

■ 各教科からのメッセージ

国語

生涯にわたる社会生活に必要な国語力を身に付ける

全ての教科の基本となる国語の授業は、予習復習が前提です。現代文分野では確かな読解力を、古典分野では自ら辞書と文法書を駆使して様々なジャンルの作品を読みこなす力を身に付けるため、授業を通してきめ細かく指導します。

地理歴史 | 公民

現代の複雑な社会を読み解く

3年間を通じて地理歴史・公民の各科目を学習し、幅広い教養を身に付け、多角的な思考力を培います。さらに、3年次では多様な選択科目や特色ある夏期講習などにより、大学入試にもきめ細かく対応します。

数学

数学力向上に向けた様々な取り組み

質問しやすい環境づくりを心がけています。難度の上がる2年次では習熟度別授業を実施し、3年次では進路に沿った選択科目を展開しています。さらに、補習や講習で内容の理解を深め活用できる力を養います。

理科

興味関心を高め、基礎から受験までに対応

実験・実習を取り入れた分かりやすい授業を心がけ、大学入試突破の実力を身に付けます。また、授業以外に、大学と連携した理科講義実験・フィールドワークなど、科学への興味を引き出す行事も実施しています。

保健体育

身体を使っでの個性的な名物授業がいっぱい

バレーボール、バスケットボールといった種目から、ラグビーといった個性的な種目まで多展開少人数授業で実施しています。1、2年次の3学期に実施している縄跳びの授業は、多様な検定種目を設けた名物授業です。

芸術

芸術は身近なもの 感性を育て人格形成を目指す

音楽、美術、書道からの選択です。豊かな心と感性を育てることを大切に、芸術を通して幅広い人格形成を目指しています。独立した特別教室で、思う存分自己を表現することができます。

英語(外国語)

幅広い知識と真の英語力を身に付けよう

1年次では「予習→授業→復習」の習慣化、2、3年次には習熟度別授業を実施、3年次では難関大に対応できる応用力の強化を図ります。講習や補習できめ細かい指導を行い、英語で正確に理解し表現する力を養います。

家庭

オトナになるために必要なことを学ぼう

2022年から成年年齢が18歳になりました。高校3年生で成年を迎えるために必要な生活の知識や技能を学びます。家族、衣食住や消費生活、環境などを学び、自立したオトナを目指しましょう。

情報

急速に発展する高度情報社会に対応できるようになる

プログラミング等を通して、問題解決に主体的に取り組める授業を実践しています。また、共通テストを見据えた指導も行っています。



小山台教育財団のプログラム

本校在校生及び本校卒業の大学生は、公益財団法人 小山台教育財団が実施する海外体験派遣、交換交流派遣への参加資格があり、例年約 25 名の生徒がこの派遣事業に参加しています。また、定期的に海外の高校生や大学生とオンラインで交流し、毎年夏には小山台高校生生徒会と協力して留学生を迎えて「小山台 DAY」を行っています。詳細は財団のホームページ*をご覧ください。

*小山台教育財団 <https://www.koyamadai.or.jp>

海外体験派遣と交換交流派遣

派遣名	海外体験派遣	交換交流派遣
行き先	英国 ボーンマス市の語学学校	ドイツ ベルリン市
派遣時期	毎年7月下旬 ～8月中旬 (3週間)	隔年7月下旬 ～8月上旬 (3週間)
内容	ホームステイ先や語学学校での世界各国の青少年との交流を通じて、異文化を肌で感じ国際的価値観を理解する力を養成する	2年間にわたる派遣と受け入れによる交流を通じて、家族ぐるみで交換パートナーとの絆を築き、相互理解を深める(派遣受入先にホームステイ)

交換交流派遣参加生徒からのメッセージ



私は小山台財団が実施するドイツ交換交流に参加し、夏休みの約 3 週間をドイツのベルリンで生活してきました。私がこの体験で得たことの中で最も印象的だったのは、多くの人とのつながりです。現地の高校生をはじめ、ホストファミリーや事前研修を経て知り合った小山台高校の OB・OG の方々など、国籍、年齢を問わず多くの人と会うことができました。そんなつながりができたからこそ、この交換交流に参加する前よりも、より世界に興味を持ち、今までとは違った視点で世界の出来事を見られるようになったのだと思います。この経験を活かしてたくさんの人々と関わりながら世界で活躍できる人になれるようにこれからも頑張っていきたいと思います。現地に行って肌で感じ、そこで暮らす人々の声を直接聞いて初めてわかることがたくさんあります。ぜひ皆さんにも海外に行って体験してほしいと思います。

令和 5 年度参加生徒 **新川 真海**

海外体験派遣：ドイツ・ベルリン



小山台 DAY：茶道体験



東京都のプログラム

東京都では国際交流推進のために高校生を対象とした複数の海外派遣プログラムを用意しています。このうち「次世代リーダー育成道場」には本校から毎年複数の生徒が参加し、英語圏の高校に 1 年間留学しています。また、令和 5 年度には 3 名が「多文化共生派遣」に参加し、インドネシアで現地の大学生や高校生と交流し、日本文化等についてのプレゼンテーションを行いました。

次世代育成道場参加生徒からのメッセージ



アデレードでの 1 年間留学は、新たな環境への挑戦と自己成長の旅でした。留学は「出会いと別れ」の連続で、初めての環境への不安も周りの仲間との助け合いや深い交流によって勇気へと変わりました。異文化の学びや多彩な人間関係は、私にとって一生の宝物であり毎日が新たな発見に満ちていました。留学を通して得た洞察力と経験は、周囲に対する視点を大人びたものへと導き、未知の未来に向けて更なる成長への意欲を湧き起こさせるものとなりました。

令和 4～5 年度参加生徒 **伊藤 珠羅**

多文化共生派遣：インドネシア



未来設計力を育成する進路指導 主体的な進路選択能力と高度な学力の育

高い志を持って、自分にチャレンジするためのプログラム

東京都の進学指導特別推進校として、国公立大・難関私大を目標に、高度な学力を育成するため、きめ細やかな学習支援体制を用意しています。また、キャリア教育プログラムでは、生徒は、自らの可能性を見出し高めることができる多彩な行事や様々な人々との交流を通して、幅広い視野を身に付け、自らの進路を明確にすることができます。なお、以下の取り組みは「平成25年度キャリア教育優良校」として文部科学省から表彰を受けました。

3年間のキャリア教育プログラム 各学年にわたって、ステージ1からステージ2、ステージ3へと段階的に適切な進路指導を行います。

進路指導 ステージ	ステージ 1 自分と社会のつながりから 進路を意識する	ステージ 2 目標を定めて進路を見通す (未来の自分探し)	ステージ 3 考える力を強化し、 第一志望実現！
3年	 <p>職業研究を通じて、自分の方向性を見つける。仕事から「未来の自分探し」をスタートする</p>	 <p>自分のめざす職業・夢（目標）につながる学部・学科を研究し、第一志望を定める</p>	<p>第一志望校に向かってラストスパート！考える授業で応用力を鍛え、最後まで全員であきらめずに頑張る</p> <p>自主学習の時間（協同学習） 科目別クラスで、お互いのわからない点を教え合い、各科目の理解をより深める</p> <p>進路講話④（第一志望をあきらめない） 進路スケジュール、入試結果の分析</p>
2年	 <p>全12コース。キャンパス探訪、体験授業を通じて大学を体感する大学見学会</p> <p>探究型学習プログラム「MIRAI」 世の中の問題点を探究し、解決策を提案し、発表することで、思考力を養う 1年で発表、2年で論文に</p>	<p>卒業生による進路懇談会 先輩から受験や大学生活の話聞き、進路選択の動機付けとする</p> <p>進路講話②（学部学科研究） 進路選択、学部・学科・大学研究</p>	<p>勉強合宿 勉強合宿で仲間意識を高め、受験に向けて意識を切り替える</p>
1年	<p>社会人によるキャリアガイダンス 現役社会人講師から、最先端での仕事の楽しさ、生き方、進路選択の考え方を学ぶ</p> <p>進路講話①（進路探しを始めよう） 高校での勉強、進路選択方法を説明</p>	 <p>課題設定</p>  <p>研究発表会</p>	 <p>ヒット商品を考える</p>  <p>宇宙開発へのチャレンジ</p>  <p>社会人によるキャリアガイダンス</p> <p>図書館研修</p>
全学年共通	<p>進路講演会 理科講義実験（物理・生物・化学） 学年集会 「総合的な探究の時間」 様々な機会を通して「今の自分」を把握し、「未来の自分」を見出し、自分の進路を明確にする</p>		

キャリア教育を受けて



私が一番印象に残っているのは探究型学習プログラム「MIRAI」です。この中で生徒は独自の問いを立て、自分なりに探究し、まとめた資料を示して発表します。私はこの活動で様々な文献を読んで検証を重ねることを学び、知らなかった学問に出会い、そして何より自分の考えを発表することの楽しさを知りました。発表会では聞いた人たちが興味を示してくれ、副校長先生からも高評価のコメントを頂けたことを覚えています。大学で哲学を専攻する中では、自分の考えを発言したり文章にしたりすることに力を注ぎ、課外では自分の問題意識を伝えていく

ためにプロジェクトを立ち上げました。卒業後はジャーナリズムを支える仕事に就き、仕事外ではこれまでの発信活動を続けていきます。絶え間なく学び、新しい物事に会い、考えを伝えていくということへの情熱は、小山台高校でキャリア教育を受けたときから今につながっているように思います。

東北大学文学部 卒業
毎日新聞社 Web エンジニア職
村田 菜々子
令和2年（高校第72回）卒業



きめ細やかな学習支援体制

講習・補習・小論文講習・
学習支援クラウドサービス利用

さらなる学力向上のため、年間を通して本校教員による数多くの補習・講習が用意されています。学習支援クラウドサービスを利用して、弱点補強、大学入学共通テスト対策等を実践します。他に予備校等との連携による小論文講習(2年)や、オンライン学習サービスを利用することもできます。

勉強合宿・自習室

学習手帳の活用、「受験生になる」ための2年冬休みの勉強合宿や、夜間自習室(午後7時まで)の利用などで、自学自習の習慣を養います。また、現役大学生がチューターとして学習支援を行います。チューターからは受験勉強や大学生活の話聞くこともできます。



勉強合宿

「受験は団体戦」

第一志望実現には、全員で最後まで諦めずがんばる姿勢が大切です。外部模試の活用や、学年集会を活用した段階的な指導で「全員で戦う受験体制」を目指します。同じ志望校を目指す仲間が強い味方です。そんな仲間が集う講習や勉強会で、過去の入試問題研究や演習を行い、お互い切磋琢磨して実力を養います。

充実した進路資料

進路室には、赤本(過去の入試問題)や大学進学に必要な資料が豊富にそろっています。最新の情報は学校独自の進路冊子や進路通信でお知らせします。

令和5年度 進路状況

令和6年4月5日現在 [既卒、推薦含む/()内新卒者]

生徒のほぼ全員が大学への進学を希望し、上位難関校を目指しています。

国公立大学合格者数

大学名	5年度	4年度	3年度
京都大	1 (0)	4 (3)	
一橋大	4 (4)	5 (4)	2
東京工業大	2 (1)	1 (1)	8
北海道大	6 (2)	3 (2)	7
東北大	3 (2)	2 (1)	3
大阪大			1
神戸大	1 (0)		1
九州大	2 (1)	2 (1)	3
筑波大	8 (8)	4 (4)	3
埼玉大	4 (4)	4 (4)	8
千葉大	13 (13)	7 (6)	16
お茶の水女子大	2 (2)	2 (1)	
電気通信大	5 (2)	3 (3)	1
東京医科歯科大		3 (3)	1
東京外国語大	4 (2)	4 (4)	5
東京海洋大	4 (4)	1 (1)	3
東京学芸大	9 (9)	12 (10)	14
東京藝術大	1 (1)		1
東京農工大	4 (3)	4 (4)	6
横浜国立大	9 (7)	10 (8)	6
信州大		3 (2)	5
静岡大	2 (1)	2 (2)	2
東京都立大学	7 (6)	9 (9)	9
横浜市立大学		1 (1)	3
神戸市立外国語大	1 (1)	1 (1)	
その他	14 (8)	23 (17)	32
国公立合計*	106 (81)	110 (92)	140 (112)
国公立医学部医学科	4 (1)**	3 (0)	4

*大学校を含む

**北海道1・旭川医科1・山形2(1)

主要私立大学合格者数

大学名	5年度	4年度	3年度
早稲田大	51 (45)	62 (45)	70
慶應義塾大	41 (25)	41 (27)	25
上智大	26 (22)	47 (35)	33
(早慶上智合計)	118 (92)	150 (107)	128
東京理科大	49 (35)	33 (25)	29
明治大	118 (93)	130 (110)	106
青山学院大	56 (46)	36 (35)	59
立教大	61 (53)	56 (52)	63
中央大	42 (39)	53 (47)	72
法政大	77 (54)	91 (82)	67
学習院大	32 (29)	18 (18)	13
津田塾大	8 (7)	7 (6)	6
東京女子大	14 (14)	5 (5)	5
日本女子大	21 (21)	10 (10)	13
明治学院大	44 (40)	26 (24)	27
國學院大	26 (23)	33 (30)	32
芝浦工業大	40 (30)	23 (18)	25
北里大	10 (7)	15 (14)	17
東京農業大	22 (18)	27 (26)	33
成蹊大	16 (14)	19 (19)	6
成城大	16 (14)	18 (17)	15
日本大	60 (46)	59 (56)	48
東洋大	79 (73)	80 (75)	79
駒澤大	16 (13)	23 (22)	18
専修大	19 (18)	17 (14)	24
その他	240 (180)	257 (207)	257
私立合計	1184 (959)	1186 (1019)	1142 (916)
私立医学部医学科	13 (1)	13 (1)	

主要大学学校推薦型選抜(旧指定校推薦) 指定人数

東京都立大	5	東京理科大	2	立教大	2	学習院大	9
早稲田大	3	明治大	1	中央大	5	*主な大学	
慶應義塾大	2	青山学院大	2	法政大	2		

卒業生からのメッセージ



小山台高校では質の高い授業が受けられるだけでなく、非常に充実した学校行事や班活動に参加することで内容の濃い日常を送ることができます。そんな学校生活の中で共に努力し高め合える仲間にも出会えます。最高の仲間とあつという間の最高の3年間を送って下さい。

東京工業大学 工學院
岸田 茂祥
令和6年(高校76回)卒業



小山台高校には生徒の理想の進路を実現するための充実した教育設備の他、それ自身が今後の人生の宝となる青春の日々が待っています。皆さんもぜひ小山台高校で班活、行事、勉強を通して、自分の好きなことや叶えたい夢に全力で取り組み、一生の思い出となる毎日を送ってください。

一橋大学 商学部
近藤 美崎
令和6年(高校76回)卒業



甲子園出場等で母校の名を耳にすると、高校時代の記憶が蘇ってきます。経済のほか政治や文化、芸能分野でグローバルに活躍する同窓生も多く、小山台ネットワークの広さに驚かされます。後輩の皆さんが学友と共に心技体を鍛え、切磋琢磨して人間力を磨き、世界を舞台に活躍されることを期待しています。

キヤノン株式会社
代表取締役会長兼社長 CEO
御手洗 富士夫
昭和30年(高校第7回)卒業



もう1度高校生にしてやると神様に言われたら、僕はやっぱり又、小山台を選ぶでしょうね。卒業して40年余。長い人生のたった3年間なのに、大人になっても色あせない心の宝物…小山台の高校生活とはそういうものです。皆さんの未来の礎として、是非この学校の門を叩いてください!

フリーアナウンサー
東京藝術大学客員教授
朝岡 聡
昭和53年(高校第30回)卒業

1学期

4 April

- 入学式
- 対面式
- 進路講話（年3回） **進路行事**

5 May

- 小山台体力テスト
- 生徒総会

6 June

- 合唱コンクール
- 防災訓練 **1年**
- 化学講義実験
- 生物講義実験

7 July

- 歌舞伎教室 **1年**
- 大学見学会 **2年** **進路行事**
- 探究型学習「MIRAI」
優秀者発表会 **2年** **進路行事**
- 図書館研修 **1年**

夏休み

- 海外派遣 **国際交流**
- 小山台 DAY **国際交流**
- 夏季合宿
- 夏期講習 **進路行事**



入学式



寒菊祭 [運動会]・ムカデ競走



寒菊祭 [運動会]・エールの交換



寒菊祭 [運動会]・800メートルリレー



防災訓練



化学講義実験



MIRAI



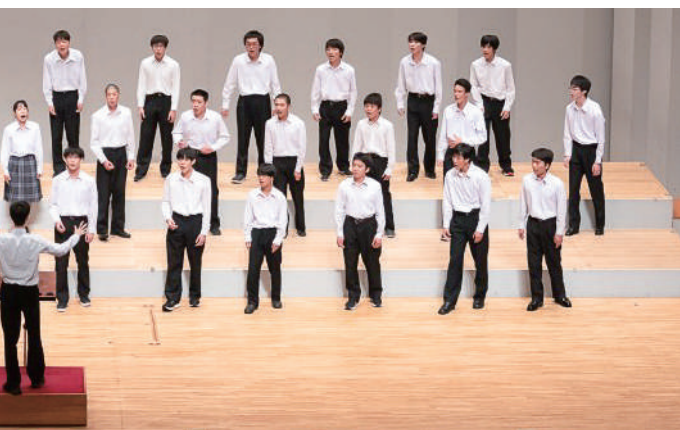
合唱コンクール



修学旅行・長崎

活気にあふれ 熱気が渦巻く行事こそ 小山台の魅力

本校の生徒は、気持ちや生活を切り替えて、学習と学校行事・班活動を両立させ、充実した高校生活を送っています。たとえば、夏の熱唱「合唱コンクール」、「寒菊祭」と呼ばれ親しまれている秋の「運動会」と「文化祭」冬を切り裂く「マラソン大会」そのほか、百人一首大会、球技大会など、どの行事も生徒の自主的な活動を中心に運営されています。また、進路や教科関連の行事もたくさんあります。



合唱コンクール



寒菊祭 [文化祭]



寒菊祭 [文化祭]

2学期

9 September

- 寒菊祭 [運動会]
- 寒菊祭 [文化祭]

10 October

- 卒業生による進路懇談会 [2年] [3年] 進路行事

11 November

- 生徒総会
- 物理講義実験

12 December

- 修学旅行
- 遠足
- 社会人によるキャリアガイダンス (年4回) [1年] 進路行事
- 英語スピーチコンテスト [1年]

冬休み ●冬期講習 進路行事

3学期

1 January

- 勉強合宿 [2年] 進路行事
- 百人一首大会 [1年]

2 February

- マラソン大会 [1年] [2年]

3 March

- 卒業式
- 芸術鑑賞教室 [2年]
- 球技大会 [1年] [2年]
- 進路報告会 [1年] [2年] 進路行事
- 探究型学習「MIRAI」
- 最終発表会 [1年] 進路行事

春休み ●春期講習 進路行事



百人一首大会



マラソン大会・こどもの国 (横浜市)



球技大会



スピーチコンテスト

年間行事

- 外部模試 ▶ 1年3回、2年5回、3年9回 進路行事
- キャリアガイダンス ▶ 4回9講座実施 進路行事

制服：夏服、冬服 (紺、白の学校指定半袖ポロシャツもあります)



[注] 新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった行事等もあるため、この学校案内中の写真は、数年前のものも含まれています。
 行事については、今後日程及び内容が変更になる場合があります。
 なお、詳しい [進路行事](#) は6-7ページ、[国際交流](#) は5ページをご覧ください。

運動班

16班

男子バレーボール

私たちは東京都ベスト32を目標に週6日活動しています。目標達成のため、“勝つためには”を念頭に置き、全員で努力しています!



女子バレーボール

東京都ベスト32以上を目指して、互いに高め合いながら“全員”で成長できるように日々練習に励んでいます。初心者も経験者も大歓迎!!

小山台のもう1つ

旧制八中以来、本校では部活動のことを「班活動」と呼んでいます。その活動は非常に活発で、加入率は延べで100%を超えます。活動時間が限られる中、どの班も勉強との両立を図りつ

男子バスケットボール

東京都ベスト16を目標として、技術・体力の向上だけでなく人間として成長できるように、主体性を持ち活動しています。



女子バスケットボール

東京都でベスト16以上を目標とし、技術・体力の向上とともに、“人としての成長”を大切にして、日々、楽しく活動しています。



バドミントン

限られた時間を大切に練習に取り組んでいます。今年度の団体戦の目標は、東ブロックでベスト8に入ることです。



卓球

文武両道の目標のもと一人一人が練習メニューを考え、毎日の練習を大切にしています。先輩後輩の壁がなく、活気のある班活です。



剣道

私たちは、目標達成に向けて日々稽古に励んでいます。剣道専門の先生の下、剣道の技術や人格の向上を目指します。



水泳

泳ぎ抜いた先の栄光を目指し、日々仲間と励んでいます。昨日の自分よりもコンマ1秒でも速くなるよう努力し、楽しく活動しています。



ダンス

「Always 笑顔」をモットーに、文化祭、クリスマス公演、大会などさまざまな場で活動しています。みんなとても仲の良い班活です!



陸上競技

令和元年度はインターハイ出場を果たしました。努力無限、継続は力なりを欠かさず、仲間と陸上競技を楽しもう。



硬式野球

「日本一のいいチーム」「心の野球」をモットーに、再び甲子園の舞台に立ち、一戦必勝。皆さんとともに校歌を歌えるよう努めます。



サッカー

サッカー班は、心を1つに1枚岩となって日々、活動しています。再び都大会に出場できるように、地道にしつこく忠実に努力しています。



ラグビー

ラグビーは楕円球を奪い合うチームスポーツです。打倒私立強豪校を胸に、信頼できる仲間と日々努力しています。共に汗を流しませんか?



硬式テニス

オムニコート3面で、礼儀正しく「本選出場」を目標に活動しています。やる気に満ち溢れていて工夫した練習内容がテニス班の強みです!





※この他にボランティア同好会、
文芸同好会もあります。

の魅力、班活動

つ、自主的に充実した活動を行って
おり、野球班の甲子園出場*を
代表として、関東大会などの各
種大会、発表会ですばらしい成
果を上げています。まさに「班活
の小山台」と呼ばれるゆえんです。



*平成 26 年 3 月
第 86 回選抜高等学校野球大会出場

器械体操

都立では 6 校のみの貴重な班
活動です。男子 6 種目、女子
4 種目に経験者も初心者も日々
取り組んでいます。バク転宙
返りに挑戦しよう。



ソフトテニス

男女ともに大会での上位入賞
を目指して、日々活動してい
ます。初心者も経験者も、先
輩も後輩もみんな仲が良く、
とても明るい班活です！

物理ラジオ

私たちは普段 3 階の CALL
教室にて活動をしています。
小山台では珍しい比較的ゆる
い班活です。兼班も可能です！

文化班

13 班

ブラスバンド

「心に残る音楽」を目指し、幅
広く活動しています。一人一
人が本気で音楽と向き合い、
楽しめる、そんな班活です。



弦楽

高等学校軽音楽連盟に加入し
活動中！
JYOJI-ROCK 新春大会では
最優秀賞を受賞しました。校内
ライブや合宿も行っています！



茶道

週 3 回、お点前の稽古をして
います。寒菊祭での茶会や、
小山台 DAY での国際交流
で、日頃の成果を美しい所作
とともに披露しています。



将棋

実践重視をモットーに、棋力
向上にむけ活動しています。
目標は春と秋の大会です。こ
れまでも女子の全国大会参
加の実績があります。

ESS (英語)

多読やゲーム、ALT や JET
の先生方との会話を通じて異
文化理解を深めます。
Let's enjoy English!

演劇

役者はもちろん、脚本、音響
照明、大道具、誰でも大歓迎！
舞台の上ならあなたは何に
だってなれる。新しい自分を
探してみませんか？



美術

1 年をかけた中央展の作品作
り。4 年連続で入賞し、全国
大会出場も果たしました。柔
らかな雰囲気、自由な作品
作りができます。



化学

化学班では花火や人工イクラな
どの教科書にないものから、授
業の予習まで幅広く実験がで
きます。さまざまな薬品や実験に
出会いませんか。



生物

集まれ、生物好き！海や山で
の磯採集や植物観察、合宿な
どの校外活動、学校では生き
物の飼育・観察を通じて、日々
研究に励んでいます。



天文

週 1 回星座を学び、各学期に
2 回程度屋上にて夜の天体観
測会を行っています。ほとん
どが初心者なので、気軽に見
学に来てください。



ホームサークル

文化祭でマドレーヌやクッ
キーを販売します。普段はお
菓子やパンや軽食を作ってい
ます。
食べ物を通して仲良くなる
班活です。



KBS (放送)

KBS 班は、行事や日々の集
会の音響・照明等、目には見
えない場面でも意欲的に活動
しています。初心者が多く入
班しています。

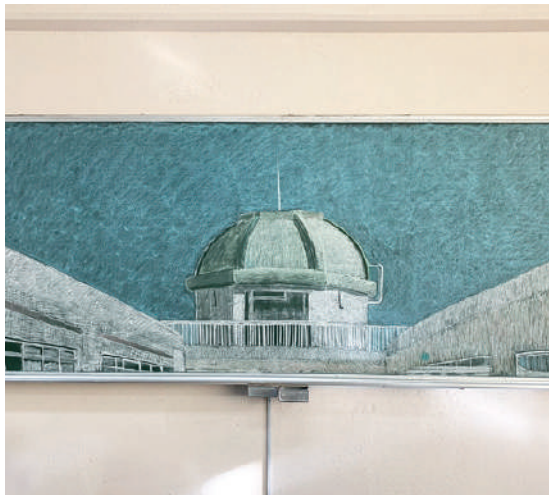


都営三田線、東京メトロ南北線で武蔵小山駅まで直通で通学できます。

東急目黒線 武蔵小山駅から**徒歩0分**です。



所要時間は最速のもので、乗り換え時間は含みません。利用する交通機関や時間帯により、所要時間は異なる場合があります。



令和6年度 学校公開予定

※人数把握のため公開は予約制とします。
最新情報は学校ホームページでご確認ください。

■ 春の学校見学会 6月 8 日 土	■ 寒菊祭 運動会 9月 11 日 水	■ 第1回学校説明会 10月 5 日 土
■ 夏の学校見学会 8月 23 日 金 8月 24 日 土	■ 寒菊祭 文化祭 9月 22 日 日 9月 23 日 月・祝	■ 第2回学校説明会 11月 2 日 土
		■ 第3回学校説明会 12月 7 日 土

東京都立小山台高等学校

〒142-0062 東京都品川区小山3-3-32 電話：03-3714-8155 FAX：03-3714-8163

本校に関する詳しい情報は、ホームページでもご覧になれます <https://www.metro.ed.jp/koyamadai-h/>

